

平成 21 年 3 月 25 日

各 位

アセット・マネジャーズ・ホールディングス株式会社
代 表 者 代表執行役会長 スコット キャロン
(コード番号 2337 大証ヘラクレス)
問合せ先 代表執行役最高財務責任者 佐橋 数哉
(電話番号 03-3502-4818)

**(開示事項の経過報告) 当社グループの事業再生投資先
「昭和鋼機株式会社」の株式譲渡完了に関するお知らせ**

平成 21 年 2 月 27 日に開示いたしました、当社子会社のアセット・マネジャーズ株式会社が保有する昭和鋼機株式会社の株式を、台湾大手建材メーカーである力福実業股份有限公司(台湾)(以下、「力福台湾」という。)のグループ企業へ譲渡する件につき、本日譲渡に関する全ての手続きが完了いたしましたので、お知らせいたします。

本件取引の完了により売却益 53 百万円が平成 22 年 2 月期に計上されます。

なお、平成 21 年 2 月 27 日付の開示資料では、譲渡先を LEAD FU INDUSTRIALS L.L.C としておりましたが、力福台湾側の事情により、同じ力福台湾のグループ企業である KINKI METAL L.L.C に譲渡することになりました。

【参考】平成 21 年 2 月 27 日付開示資料（抜粋）

1. 基本合意に至った経緯と今後の展開

昭和鋼機は、当社グループの事業再生投資先であり、高層ビル用サッシやカーテンウォールを中心とした建材製品を提供する、アルミ建材加工の老舗企業です。同社は、受注競争激化による採算性低下及び借入過多を原因として、平成 17 年 4 月に会社更生手続きの申請をいたしました。同年 8 月以降、当社グループがスポンサーに就任し、事業再生の支援を始めてまいりました。

その後、昭和鋼機は力福台湾の中国における生産工場である、力福建材（昆山）有限公司（以下、「昆山工場」という。）との業務提携を行い、海外生産を推進するなど、従来の同社の強みであった、意匠性と高い設計技術が求められる低層階製品のみならず、価格競争力が求められる高層階製品までラインナップを拡充することで、営業活動を強化し業績拡大を進めてまいりました。

そのような中、更なる生産の海外シフトを望む昭和鋼機と、同社の設計技術を高く評価し、日本市場の拡大を目指す力福台湾グループとの方向性が一致し、本件基本合意契約の締結に至ったものです。

本件株式譲渡実行後、昭和鋼機は力福台湾の日本における営業拠点である株式会社リーフジャパンとの将来的な経営統合を予定しており、本件は、当社グループの支援のもとに新たなビジネスモデルを構築した事業再生の成功事例であると認識しております

2. 株式譲渡の概要

譲渡する株式	昭和鋼機株式会社 普通株式
譲渡する株式数	3,600 株 (100%)
譲渡元の名称	アセット・マネジャーズ株式会社
譲渡先の名称	KINKI METAL L.L.C (力福台湾のグループ企業)

3. 昭和鋼機株式会社の概要

- | | |
|------------|--|
| (1) 商 号 | 昭和鋼機株式会社 |
| (2) 代 表 者 | 代表取締役社長 三ツ矢公一 |
| (3) 所 在 地 | 東京都千代田区神田錦町 3-1 オームビル 5 階 |
| (4) 主な事業内容 | アルミカーテンウォールを中心としたアルミ製建具の製造・販売 |
| (5) 従業員数 | 69 人 |
| (6) 過去の経緯 | 平成 17 年 4 月 会社更生手続開始申立て
平成 17 年 8 月 当社グループがスポンサーに就任
平成 18 年 9 月 更生計画認可決定
平成 19 年 1 月 会社更生手続終結決定
平成 19 年 5 月 力福建材（昆山）有限公司との業務提携 |

4. 力福台湾の概要

- | | |
|--------------|--|
| (1) 商 号 | 力福実業股份有限公司(台湾)
(英文名: LEAD FU INDUSTRIALS CORP.) |
| (2) 代 表 者 | 董事長 蘇 景松 |
| (3) 所 在 地 | 台北市太原路 77 號 |
| (4) 主な事業内容 | カーテンウォール・金属製建具等の金属製品、各種ガラス製品の製造・販売 |
| (5) 従業員数 | 195 名 |
| (6) 日本での営業拠点 | 株式会社リーフジャパン (東京) |

以 上